

河川整備の加速化に加え、流域での対策も合わせて行う「流域治水」を推進

－ 大和川河川事務所 －

R2.7.15

～『第6回大和川上流部大規模氾濫に関する減災対策協議会 WEB会議』開催～

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

大和川河川事務所と奈良県では河川において「水防災意識社会」を再構築することを目的に、減災協議会を設置し、河川管理者と沿川の行政等が連携・協力し、円滑かつ迅速な避難、的確な水防活動及び迅速な氾濫水の排水の実現に向け取り組みを進めています。今回の協議会では、流域のあらゆる関係者が協働することを踏まえ、流域全体で水害を軽減させる「流域治水」への転換を推進するため、「大和川上流部流域治水部会」を設置し、河川対策、流域対策、ソフト対策からなる「大和川水系流域治水プロジェクト」をとりまとめていくことに合意を得ました。

概要

- 日時：令和2年7月15日(水) 13:30～14:30
- 開催方法：オンラインによるWEB会議システムにて開催
- 構成員：34名(代理含む)
- マスコミ2社

協議会の構成メンバー

構成員	氏名	構成員	氏名
奈良市長	仲川 元庸	高取町長	植村 家忠
大和高田市市長	堀内 大造	明日香村長	森川 裕一
大和郡山市市長	上田 清	上牧町長	今中 富夫
天理市長	並河 健	王寺町長	平井 康之
橿原市長	亀田 忠彦	広陵町長	山村 吉由
桜井市長	松井 正剛	河合町長	清原 和人
御所市長	東川 裕	大淀町長	岡下 守正
生駒市長	小紫 雅史	奈良地方気象台長	石原 洋
香芝市長	福岡 憲宏	奈良県 県土マネジメント部長	山田 哲也
葛城市市長	阿古 和彦	奈良土木事務所長	宮本 慶三
平群町長	西脇 洋貴	郡山土木事務所長	篠田 隆三
三郷町長	森 宏範	高田土木事務所長	堀川 善弘
斑鳩町長	中西 和夫	中和土木事務所長	安井 広之
安堵町長	西本 安博	吉野土木事務所長	松井 謙二
川西町長	竹村 匡正	西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部長	川井 正
三宅町長	森田 浩司	近畿日本鉄道株式会社 大阪統括部 施設部長	笹川 耕司
田原本町長	森 章浩	近畿地方整備局 大和川河川事務所長	白波瀬 卓哉

【オブザーバー】国土地理院 近畿地方測量部

議事

- 規約改訂
 - ・協議会構成員の一部からなる部会を設置
 - ・大和川上流部流域治水部会規約を追加
 - ・鉄道事業者、JR西日本、近鉄の参画
- 大規模氾濫域の減災に係る方針の取組メニュー、実施項目の集約、確定
- 各機関の具体的な取組内容の情報共有
- 重点的な取組(案)
 - ・円滑かつ迅速な避難に関する事項
(オンライン活用による河川情報伝達)
 - ・平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項
 - ・奈良県管理河川への危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置

委員の方の主な発言

- 流域・ポジションを越えた共同が、大きなキーワードになる。
- 避難の仕方も変わってくる、住民一人一人が意識し、学ぶことが大切。
- 浸水域住民の高齢化の進行が大きな課題。みんなで助け合うということをしっかりアピールしていきたい。
- 空振り覚悟ということで、情報を提供し、地域住民の命を守って参りたい。
- 流域治水への転換は必要であるが、国には引き続きハード整備をお願いしたい。

減災のための取組報告



防災出前講座の実施
平群町の取組状況



関係機関と連携した水防訓練の実施
広陵町の取組状況

参加者の様子

大和川河川事務所長 奈良県県土マネジメント部 河川整備課
国(直轄管理区間)の代表挨拶 主幹 県(管理区間)の代表挨拶



WEB会議の様子



大和郡山市市長



御所市長



平群町長



三郷町長



斑鳩町長



安堵町長



川西町長



田原本町長



広陵町長



河合町長



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課
〒582-0009 大阪府柏原市大正2-10-8 TEL 072-971-1381